

千葉県待機児童対策協議会における協議について

1 協議会の概要

設置年月日：平成30年8月27日

設置目的：待機児童の解消に向けて、小学校就学前子どもの保育に係る子ども・子育て支援に関する施策であって、市町村の区域を超えた広域的な見地から調整が必要なものは特に専門性の高いものについて協議する。

根拠法令：子ども・子育て支援法附則第14条第4項

構成員：県及び30市町（※令和元年5月7日現在）

2 平成30年度 協議会の開催状況

開催回数	出席者	協議内容
第1回(総会) H30/9/5	・各構成員(担当課長相当) ・厚生労働省子ども家庭局保育課 ・県健康福祉部長	・県内の待機児童の現況について ・協議会の組織及び運営について ・協議会における協議事項について
第2回～第4回(テーマ別会議) H30/10/12、11/16、12/19	・各構成員(実務担当者相当) ・千葉県保育協議会 ・ちば保育士・保育所支援センター	・保育の受け皿整備について ・保育所等の広域利用(広域連携)について ・保育士の確保について
第5回(総会) H31/3/6	・各構成員(担当課長相当) ・県健康福祉部次長	・テーマ別会議の議事報告について ・各協議事項に係るKPIの設定について ・次年度の協議会の運営について

3 令和元年度 協議会の開催予定

開催回数	出席者	協議内容
第1回(総会) R元/5/23	・各構成員(担当課長相当)	・平成30年度の協議会概要について ・令和元年度のスケジュール及び協議事項について ・「令和元年度新たな待機児童対策提案型事業」への応募について
第2回～第4回(テーマ別会議) R元/6/28、8/8、9/12	・各構成員(実務担当者相当) (必要に応じて) ・ちば保育士・保育所支援センター ・千葉県保育協議会 ほか	・保育の受け皿整備について ・保育所等の広域利用(広域連携)について ・保育士の確保について
第5回(総会) R2/2月上旬	・各構成員(担当課長相当)	・テーマ別会議の議事報告について ・各協議事項に係る事業の進捗状況について ・次年度の協議会の運営について

資料1-4



4 協議事項

(1) 保育の受け皿整備について

《KPI》

家庭的保育事業等の連携3項目（保育内容の支援、代替保育の提供、卒園後の受け皿の設定）のいずれも設定していない施設数

【H30.4.1】35箇所 ⇒ 【R2.4.1】0箇所

※連携3項目のいずれも設定していない施設があることから、協議会を構成する市町に所在する全ての家庭的保育事業等について、3項目のいずれかを設定することを当面の目標とした。

《KPIの達成に向けた協議事項》

- 経過措置期間(※)以内に、連携3項目の全てを設定することを目指し、必要な研究及び意見交換等を行う。

(※) H31.4.1 省令改正により、経過措置を5年間延長されたほか、定員が20名以上であって市区町村が適当と認める ①企業主導型保育施設 ②地方公共団体が運営費支援等を行っている認可外保育施設 について、卒園後の受け皿としての連携施設として位置づけられた。

- 連携設定の実効性を担保するため、ガイドラインの作成等について検討する。

《その他協議事項(KPIの設定なし)》

- 幼児教育・保育無償化の影響を十分に見極めつつ、幼稚園や認可外保育施設(企業主導型保育事業含む)の活用等について必要な研究及び意見交換等を行う。
- 公立施設について、必要な研究及び意見交換等を行う。

(2) 保育所等の広域利用（広域連携）について

《KPI》

管外受委託に係る各種様式（就労証明書、委託協議書等）の統一化を図り、これを活用する市町の数

【H30.4.1】0市町 ⇒ 【R2.4.1】30市町

《KPIの達成に向けた協議事項》

- 国が示している参考様式や、他の自治体や県内先進事例等を比較検討し、合理的な統一様式の作成を図った上で、協議会を構成する全ての市町が活用することを目指す。
- 構成員以外の市町村にも周知し、活用を促進する。

《その他協議事項（KPIの設定なし）》

- 広域利用等に関する地域協議会等の設立又は協定締結について、各地域における必要性等を十分に検証し、必要な情報交換等を行う。
- 入所に係る一連のスケジュール（一次募集、入所決定、二次募集等）について、構成員以外の市町村も含めて県が調査を実施し、一覧等により情報提供を行う。

(3) 保育士の確保について

《KPI》

①【新任保育士のKPI】養成施設卒業生の県内保育所等への就職率

【H30.4.1】31.3% ⇒ 【R2.4.1】増加を目指す

②【現任保育士のKPI】民間保育所等で従事する常勤保育士の平均勤続年数

【H30.4.1】3年9月 ⇒ 【R2.4.1】増加を目指す

③【潜在保育士のKPI】民間保育所等に再就職した常勤保育士の数

【H30.4.1】921人 ⇒ 【R2.4.1】増加を目指す

《KPIの達成に向けた協議事項》

- KPIを達成するための効果的な事業展開（既存事業のPR、新規事業の検討等）について検討する。
- 今後に向け、効果的な事業展開を図る上で、まずは、保育士個人の声を聴くことが重要であるとの認識から、平成28年度に県が実施した「千葉県保育士実態調査(※)」を踏まえつつ、より効果的な形での実施に向けて検討する。

(※) 保育士登録名簿を活用し、県内全ての保育士宛てにDMを発送。アンケート調査を実施するとともに、各種保育士関連事業のPRを行った。

《その他協議事項（KPIの設定なし）》

- 保育士・保育所支援センターについて、利活用が促進されるよう保育士、保育事業者、市町担当者等の意見を集約するとともに、センターのPR等について各構成員で連携・協力可能な事項等について検討する。
- 保育の質の向上を図るための先進的な取り組み等について研究するとともに、事例集の作成等について検討する。